

# 令和2年度マイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会【第1回】の開催

令和2年9月  
経済産業省宇宙産業室

## 1. 研究会の目的

経済産業省宇宙産業室では、宇宙太陽光発電システムの中核技術としてマイクロ波無線送電技術の研究開発を進めておりますが、この技術は宇宙太陽光発電システムに限らず、広く応用/事業化（ビジネス化）が期待できる将来的に有望な技術です。また、我が国が世界をリードしている技術領域の一つであり、早期のビジネス化により、デファクトスタンダードを勝ち得るなどグローバル市場での優位性確保も期待できます。従来、周波数確保などの課題もありましたが、「構内における空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの技術的条件」の報告書案が、情報通信審議会情報通信技術分科会陸上無線委員会で取りまとめられるなど、ビジネス化の環境も着実に整いつつあります。

一方、有望なビジネスモデルの目処はまだたっており、ビジネス化については加速が必要な状況です。かかる現状に鑑みまして、企業・専門家・行政機関等が集まり、ブレイクスルーの種が生まれることを期待して本年度もマイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会を開催いたします。

なお、昨年度までの活動では参加者の皆様にお集まりいただいたの開催としておりましたが、今回ご案内する会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大防止の観点から、ウェビナー形式での講演会とさせていただきます。ご不便をおかけすることになり恐縮ながら、ご了承いただきますようお願いいたします。

※本研究会は、宇宙太陽光発電における無線送受電技術高効率化等研究開発事業の一環として開催するものです。

## 2. 参加メンバー

企業、団体、学識経験者、行政機関及び関連機関において、マイクロ波無線送電技術の事業化に関心のある方々

## 3. 活動内容

- (1) マイクロ波無線送電技術の活用方法のアイデア出し
- (2) アイデアの中から事業性のあるものについて具体的なビジネスモデルの検討
- (3) その他マイクロ波無線送電技術の事業化に向けて必要な活動

## 4. 協賛及び事務局

協 賛：ワイヤレス電力伝送実用化コンソーシアム [WiPoT]

事務局：一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 [J-spacesystems]

## 5. 第1回研究会

日 時：令和2年10月26日(月) 14:00～17:00

場 所：Zoom ウェビナーにて開催

内 容：講演

「多対多の無線電力伝送を個別認証する「電力5G」が開く未来」

(技術編)

京都大学 教授 梅野 健 様

(ビジネス展開、将来構想編)

みんな電力株式会社 取締役 姫井 亜希 様

「マイクロ波 WPT 用ゲーテッドアノード GaN-HEMT ダイオード」 名古屋工業大学 准教授 分島 彰男 様

「環境にやさしい省電力 WPT 技術による快適社会の実現」

株式会社翔エンジニアリング 代表取締役 藤原 暉雄 様

※参加をご希望される方は、次ページの必要事項を記入の上、**10月20日(火) 17時締切まで**に末尾の連絡先まで E-Mail にてお申込みください。

ウェビナー接続 URL につきましては、10月23日(金)までに E-Mail にてご連絡させていただく予定です。

なお、申し込み多数となった場合には参加ご希望にそえなくなることもございます。予めご了承ください。

### <注意事項>

- ・本研究会の録画/録音/転送/転載などは禁止といたします。
- ・接続/画質/音質/操作方法などのお問合せには対応はいたしかねます。
- ・接続はブラウザでも可能ですが、Zoom 専用アプリを利用したほうが PC 等への負荷が小さく、音質等が悪化しづらいようです。

## 6. お申込み

下記の通り、E-Mailにてお申込みください。なお、本申し込みにて下記情報を講演者に開示することをご了承いただいたものとします。

宛先) ssps\*jspacesystems.or.jp (\*を@に変えて送信してください)

件名) 【参加申込】 マイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会

本文)

- ・企業/団体名 :
- ・部署 :
- ・氏名 :
- ・電話番号 :
- ・E-Mail アドレス :

以上